

平成20年7月17日
宮 城 県

発行：竹の内産廃処分場対策室
電話：022-211-2691

村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ 7月(臨時号)

～ 工事に伴い掘削された廃棄物について ～

支障除去対策工事の施工につきましては、日頃、皆様のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。おかげさまで、工事も当初の予定どおり順調に進んでおります。

さて、過日、覆土整形工事に伴い廃棄物が掘削されたことについて、マスコミによる報道がありました。このことについて、住民の皆様にご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、経過等を報告させていただきます。

【経 過】

県では、現在、処分場全体を覆土整形し、ガスの発生を抑える工事をしております。このため、窪んでいる部分は覆土を行い、高くなっている部分は切土を行うことにより、雨水が溜まらないように多少の傾斜をつけながら、50cm以上の覆土厚を確保しつつ処分場全体を平らにすることになります。

この度、切土工事の箇所において、浅い層に埋められていた廃棄物が表面に出てまいりました。(掘削地点については裏面に示しております。)

【廃棄物の量、種類】

出てきた廃棄物の量は、約433tで、ビニールシート等の廃プラスチック類やコンクリート片等のがれき類が多く、その他木くずや紙くず等も一部混じっておりました。

これらの廃棄物は、仙台市内の産業廃棄物最終処分場に搬出し、適正に処理いたしました。

【環境への影響】

掘削された廃棄物の近くでは臭いが感じられましたが、活性炭の入った袋を掘削箇所に設置し、ブルーシートで覆う等の対応をしており、周辺環境への影響は出ていないものと考えております。

【今後の対策】

今後も、工事を進めて行くに従い廃棄物が出てくる可能性はありますが、今回同様、周辺環境に影響のないよう対策を講じてまいりますので、今後とも皆様のご理解、ご協力をお願いします。

